

令和 8 年度 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修 開催要領

1 目的

日常生活および社会生活を営むために恒常的に人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為を受けることが不可欠な児童や重症心身障害児（以下「医療的ケア児等」という）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援を適切に行える人材を養成することを目的とします。

2 主催

秋田県

秋田県立医療療育センター（令和 8 年度 秋田県より事業受託）

3 実施方法

オンデマンド配信

4 配信期間

令和 8 年 12 月 1 日（火）10 時 00 分 ～ 令和 8 年 12 月 27 日（日）

5 対象者

秋田県在住かつ全ての講義を受講できる方であって下記に該当する方。

相談支援事業所、障害児通所支援事業所、保育所、認定こども園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ、行政、医療機関、訪問看護事業所、ボランティア等で医療的ケア児等の支援に従事している方または今後支援したいと考える方。

6 定員

50 名

7 受講料

無料

8 申込方法等

(1) 方法

秋田県医療的ケア児支援センター「コラソン」ホームページにある『支援者養成研修』の申し込みフォームからお申し込みください。

ホームページアドレス <https://www.airc.or.jp/corazon/>

※1 つのメールアドレスで申込みできるのは、1 名のみとなっております。同法人・事業所内で複数人申込む際は、それぞれ別のメールアドレスでお願いします。

(2) 締め切り

11 月 10 日（火）12 時 00 分まで ※期日厳守

9 その他

- (1) 本研修を受講しても『要医療児者支援体制加算』の対象にはなりません。
- (2) 視聴方法については別途メールにてご案内します。
- (3) 講義の資料は、別途メールでお知らせし、各自でダウンロードしていただきます。
- (4) 本研修で使用する映像の保存や再配布、他の研修等への二次利用を行うことは禁止します。これらの行為は著作権や肖像権等の侵害となる場合もありますので、十分ご注意ください。
- (5) 受講者の個人情報は、研修事業のみに使用し、他の目的での使用や無断で第三者に提供することはありません。

10 お問い合わせ先

秋田県医療的ケア児支援センター「コラソン」

E-Mail : kensyu2022@airc.or.jp TEL : 018-827-5730 (10時00分～15時00分)

※メールでお問い合わせください。その際は件名に研修名を入れてください。

令和8年度 秋田県医療的ケア児等支援者養成研修

内 容	時 間	講 師
総論	60分	宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」 センター長 遠山 裕湖氏
連携1	30分	秋田県健康福祉部障害福祉課 副主幹 五十嵐 香氏 秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 主任 松橋 佑成氏
医療、保健1	120分	秋田県立医療療育センター 副センター長（兼）小児科科長 豊野 美幸氏
医療、保健2	30分	秋田県立医療療育センター 歯科医長 本間 高志氏
ライフステージにおける支援1	30分	秋田大学医学部附属病院 小児科助教 安達 裕行氏
ライフステージにおける支援2	30分	秋田県立医療療育センター 看護師 佐藤 夏美氏
医療、保健3	20分	秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 副主幹 池田 栄子氏
医療、保健4	45分	訪問看護ステーションあきた 管理者 菊地 富貴子氏
福祉、保育、教育、労働1	30分	秋田県立医療療育センター 保育士 伊藤 美香子氏
福祉、保育、教育、労働2	30分	秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 今野 菜穂子氏
ライフステージにおける支援3	60分	多機能型ケアベースにの 管理者 八代 美千子氏
福祉、保育、教育、労働3	90分	竹生寮相談支援事業所 相談支援課長 斎藤 雅和氏
ライフステージにおける支援4 福祉、保育、教育、労働4	90分	宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」 センター長 遠山 裕湖氏
本人・家族の思いの理解	120分	宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」 副センター長 太田 勇樹氏
連携2	30分	秋田市基幹相談支援センター 相談員 保泉 朋子氏
連携3	60分	阿桜園相談支援事業所 主任相談支援専門員 阿部 和広氏
合計	14時間35分	